

新名神生野大橋工事業所

「見える」安全活動コンクール 説明資料

■応募類型

Ⅲ. Ⅰ、Ⅱ以外で作業に潜む危険有害性情報の「見える化」

■タイトル

安全帯点検パイプと墜落災害防止の注意喚起

■概要

職員・作業員が、毎朝必ず目にする安全掲示板の下に、以下2点を設置し注意喚起を実施している。

- ① 安全帯点検用・2丁掛け使用練習用パイプの設置。
- ② 安全帯の点検項目・墜落に関する注意喚起の標語を記載した看板の設置。

当作業所は、橋梁上部工工事であり、高所での作業が多い。(現在は工事用仮栈橋工が該当。) そのため墜落災害の発生する可能性が極めて高く、日々注意喚起を実施している。対策の一つとして、作業所で標語を考え、安全帯点検を促進する設備を設置した。

■参考写真・図

・安全掲示板全景



・安全帯練習用パイプ使用状況



・墜落防止注意喚起看板内容

	<p style="text-align: center;">ゼロ災兵庫</p> <h2 style="text-align: center;">なくそう! 「ついラク」</h2> <p style="text-align: center;">『「つい」うっかり、面倒だから「ラク」をしよう』は事故・災害の元です。 死亡災害の50%以上が墜落によるものです。 安全帯の使用・点検を毎日実施して、墜落災害をなくしましょう。</p>
--	---